



広報

まじょ

2009

9月号

No.322

NEWS INDEX

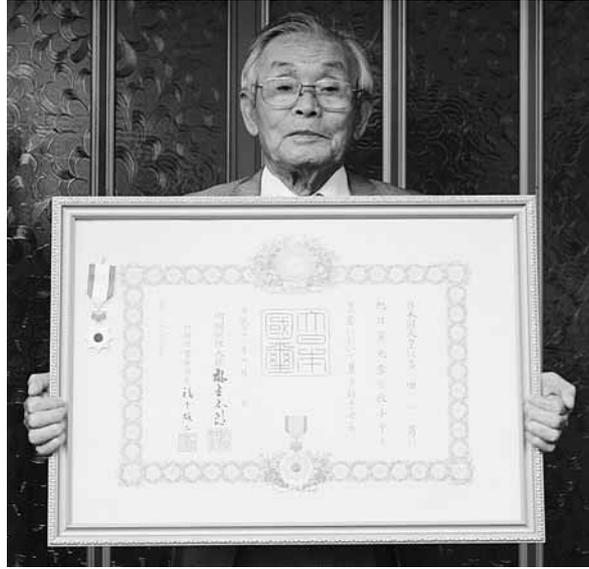
旭日単光章・人権擁護委員・監査委員・固定資産評価委員
 人間萬歳・ふるさとまつり
 まちのわだい
 ほおずき市(H.21.7.5・8・8.9)
 小丸川クワーン大作戦((H.21.7.12)
 いきいき集落認定書交付式(H.21.7.15)
 東児湯支部消防操法大会(H.21.7.18)
 商工会夏祭りキャンドルナイト(H.21.7.19)
 キッズスポーツスクール(H.21.7.21)
 部分自食(H.21.7.22)
 比木神社こどもこし(H.21.7.30)
 水遊び(H.21.8.3)
 いぶき 教育課
 文化財よもやま話 45
 脱「メタボ」クッキング
 えほんの郷だより・町の人口

情報提供・お問い合わせ先
 ホームページアドレス

<Eメール>
 <URL>
 <E-mail>

soumu@town.kijo.jp
 http://www.kijo.jp/
 info@town.kijo.miyazaki.jp

旭日単光章（地方自治功勞）
 高齢者叙勲 受章



た だ か ず お
 多 田 一 男 さん
 （出店北）

多田一男さん（88歳）が地方自治の発展に貢献したとして、高齢者叙勲を受章されました。

多田さんは、昭和46年5月に木城町議会議員に当選、以来5期20年の永きにわたり地域住民1人ひとりの代弁者であるという一貫した姿勢のもとで、木城町議会議員を務められました。この間、産業経済常任委員長、総務常任委員長、新田原基地特別対策委員長、昭和54年5月から昭和56年4月まで議会副議長を務め、豊富な経験と卓抜なる見識を遺憾なく発揮され、地域の生産基盤や生活環境の整備充実に努め、木城町発展のために満身努力し、地方自治の発展と地域づくりに大きく貢献されました。

人権擁護委員



こ へ とう あ ち
 後 藤 絢 子 さん
 （岩瀬上）

このたび、後藤絢子さんが法務大臣より人権擁護委員に委嘱されました。現在、山下美成さん（岩瀬下）と黒木逸郎さん（川原）が委嘱されています。木城町では、人権擁護委員等による年5回の特設人権相談日を計画していますが、町民の皆さんの悩みや心配事など人権等に関するものだいにきままして相談をお受けしています。一人で悩まずに、お気軽にご相談ください。

【今回の特設人権相談日】

9月10日（木）午前10時から午後3時まで
 福祉保健センター

宮崎地方法務局人権擁護課では、平日の午前8時30分から午後5時まで電話相談、面接相談をお受けしています。

（0985-22-5124）

インターネットによる人権相談は24時間受け付けています。

監査委員



くろ き いち ろう
 黒 木 一 朗 さん
 （下鶴）

6月12日付、木城町監査委員に選任されました。
 任期は4年

固定資産評価委員

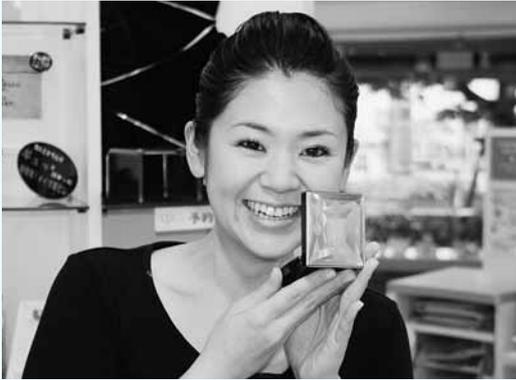


ひら き せつ お
 平 木 節 雄 さん
 （湯屋ヶ坂）

7月1日付、木城町固定資産評価審査委員会委員に選任されました。
 任期は3年

NinGenBanZai 人間萬歳

このコーナーは、毎回町内在住・勤務されているいろんな方々に登場していただきます。さて、今回登場するのは、この人！



ほり た のぞみ
堀田 望 さん(27歳) 北山

お 仕 事：サービス業 趣味：温泉浴
家族構成：両親、祖母との4人家族

自己紹介

現在、高鍋町の“コスメティックアトリエサイトー”で働いています。約9年間になります。お客様からいろんな知識を教えてもらい日々勉強になります。お化粧品やエステをとおして、もっとたくさんの方にきれいになっていただきたいと思っています。この不況の中で、働ける場所があることと、来ていただけるお客様に感謝しながら、これからも頑張りたいと思います。

(感謝の気持ち！大切なことですよ。これからも頑張ってください。私も頑張ります。)

最近の出来事《うれしかったこと》

ご覧になりましたか？46年ぶりの皆既日食でしたね(宮崎は部分日食でしたけど)。あいにくの曇り空でしたが、少しだけ見ることができました。日食が始まり、辺りが暗くなったときはとても感動しました。次皆既日食を見ることができるのは26年後だそうです。晴れるといいですね。

(曇り空で少し残念でしたね。しかし自然の力は本当にすばらしいです。私も感動しました！)

その他・・・コメント

私のお店では、お化粧品の他に少し雑貨なども置いています。お気軽にお越しください！今回この「人間萬歳見たよ！」と声をかけてくれた方には、すてきなプレゼントを差し上げます。お待ちしております！

(さすが店長！太っ腹！ちなみに私も太っ腹ですけど？お店の雰囲気もすばらしかったです。

その力を木城町のPRに発揮してください！ YES祐-CAN)
イエスユーキャン



木城ふるさとまつり 25th 25周年記念大会

日時：平成21年10月17日(土)午前10時から
(雨天の場合はプログラムを一部変更して町体育館で開催)

会場：小丸川河川敷(中央公民館下)他

主 な 内 容

1. ステージイベント

町内各種団体の企画する多彩なイベントを
ステージで披露

ヒーロー見参！侍戦隊シンケンジャーショー
〔午前・午後の2回公演〕

アーティカルBMXショー！

ヒューマンビートボックスとのコラボ

第5回人間萬歳歌合戦(FMラジオ公開録音)

2. その他イベント

農林業まつり同日開催！(町内の農畜
林産物の販売やイベントなど)

紙ひこうき飛ばし大会等の昔遊び

みやざき花の女王による
花の苗無料配布

3. 花火大会(午後8時から)

【お問合せ 木城ふるさとまつり事務局(企画課) 32-4727】



毎年恒例の『ほおずき市』が、農産物販売所菜つ葉屋において開催されました。今年も、町内3戸の生産農家が出品し、きれいに色付いたほおずきが店頭にならび、販売開始前から長い列ができていました。今年も玉太り色合いともよく、準備された300円から1,200円のほおずきは瞬く間に売れきれしてしまいました。お供え用や飾りにと買い求めるお客さんで会場は賑わっていました。

『菜つ葉屋』
ほおずき市
7月4日(土)～7月5日(日)
8月8日(土)～8月9日(日)

小丸川
クリーン大作戦
7月12日(日)

毎年7月が河川愛護月間ですが、河川愛護の取り組みの一環として毎年行われている恒例行事。町民をはじめ、町内外の各種団体約350名の参加により小丸川の清掃が行われました。河川(水)は我々にとって共有財産です。これからもきれいな小丸川を残していきたいですね。その後、米消費拡大運動として米粉パンの配布(試食)が行われました。



『いきいき集落』とは、中山間地域において、住民主体の元気な集落づくりに取り組む集落のうち、県が認定した集落のことです。7月15日(水)、県知事代理として、県民政策部次長が来町され、中之又基幹集落センターで認定書交付式が行われました。中之又地区ではこれまでも、山村留学「受入れや、中之又笑楽校便り」の機関誌発行など地域住民が一体・一丸となつて元気な集落づくりに取り組んでいる。

『いきいき集落』
認定書交付式
7月15日(水)

東児湯支部
消防操法大会
7月18日(土)

先に行われた、木城町消防操法大会で優勝した3部門代表部が、このたび東児湯支部大会に挑みました。出場部は、自動車ポンプの部が本部(町内全域管轄)、積載車の部が第2分団第8部(田神・岩戸管轄)、小型ポンプの部が第2分団第10部(石河内管轄)でした。猛暑の中訓練に励んできた成果を遺憾なく発揮し、自動車ポンプの部で3位入賞を果たしました。台風シーズンを迎えるにあたり、消防団の本来の目的である町民の生命・財産を守るべく今後も精進するよう団長から訓示がありました。





「5363人のエコキャン
ドルナイト」でんきを消して、
スローな夜を〜in木城が
木城町商工会にて開催されま
した。商工会女性部が中心と
なつて企画した夕涼み祭りは、
今初の試み。夏祭りイベン
トのみならず、廃油を使った
エコキャンドルが特徴的でした。
各々が思い思いに作成し
たエコキャンドル。小さな灯
火は、夏の火照った体を癒し
てくれました。

”木城町商工会夏祭り キャンドルナイト”

7月19日(日)

キッズ スポーツスクール

7月21日(火)



木城町中央保育所では、サ
ッカーをとおして心身の健や
かな発育発達を目的に、キッ
ズスポーツスクールを行いま
した。指導していただいたの
は、児湯クラブJr.代表の
福元智祐先生。スポーツ(サ
ッカー)は子どもたちの成長
により影響を与えることがで
きるとの信念から郡内のキッ
ズを対象にスクールを行われ
ています。少し緊張気味だつ
た子どもたちは、おにごっこ
で体をほぐした後、サッカー
のボールを使いはじめるとす
っかりのめり込んでいました。



「日食」とは、太陽の前を月
が横切り、月によって太陽の
全部(皆既日食)または一部(部
分日食)が隠れる現象ですが、
わが町木城でも部分日食を見
る事ができました。曇り空で
心配しましたが、11時には
雲の間からその姿がはつきり
と見てとれました。次回は、
2012年5月21日に金環日
食が見られるそうです。

木城でも見えたよ！ 「部分日食」

7月22日(水)

比木神社夏祭り こどもみこし

7月30日(木)



夏恒例の比木神社夏祭りが
執り行われました。高城児童
館と中椎木公民館から子ども
みこしが出発し、町内の中心
街をかつぎまわりました。30
を超える真夏日にもかかわらず、100名以上の子ども
達が汗だくになりながらもこ
しを担ぎました。



夏の風物詩といえば、

花火？

風鈴？

すいか？

中央保育所の児童がプー
ルで水遊びをしていました。
子どもの体力低下が言われ
ていますが、水の中に入ると
元気な子ども達に変身！水遊
びをしている子ども達の歡喜
に元気をもらったような気が
します。

夏といえば・・・ 水遊び

8月3日(月)

いぶき

No.70

制作：木城町生涯学習推進協議会

～活力と潤いに満ちた生きがいと魅力ある町づくり～

鹿児島県肝付町地域女性団体連絡協議会 視察研修

木城町地域婦人連絡協議会

7月7日(火)に、鹿児島県肝付(きもつき)町地域女性団体連絡協議会(柳田恵子会長外9名)と木城町地域婦人連絡協議会(村橋哲子会長外12名)の交流学習会が役場会議室にて開催されました。

本町の学校・家庭・地域で取り組んでいるあいさつ運動を手本にしたいとのことで、青少年育成町民会議の上田会長や地域教育推進プロジェクト会議の萱嶋会長、実際に現場で活動を行っている木城っ子安全守る隊の黒木隊員のお話を興味深く聴かれていました。

その後、活動内容や運営方法等について意見交換を行い、相互の今後の活動に生かすべく交流を図りました。両町にとって、たいへん有意義な時間になったのではないのでしょうか。



ブックスタート事業

木城町教育委員会

本町では、平成16年度よりブックスタート事業を実施しています。ブックスタート事業とは、赤ちゃんの時期にこぼと心をはぐくむため、かけがえのないひとときを「絵本」を介してサポートすることを応援する運動です。

なお、本町では一人の幼児に、1歳半と3歳児検診の2回絵本をプレゼントしています。

6月17日(水)に今年度1回目の3歳児検診が町保健センターでありました。対象児は、11人で絵本のプレゼント後に、木城えほんの郷の協力により、絵本の読み聞かせがありました。



木城町自治公民館連絡協議会だより

7月29日(水)に第2回自治公民館連絡協議会役員会が開催されました。

その中で、木城ふるさとまつりに伴う出し物についてご協議いただきました。今年の自治公民館での取り組みは、バザーを実施することに決まりました。また、その収益金は、日本赤十字社への募金として、災害支援や難民救助などに役立てていただきます。

今後、各公民館へ物品の提供をお願いしますので、ご協力のほどよろしくをお願いします。

自治公民館連絡協議会役員

- 会長 杉尾 康雄(中原地区代表)
- 副会長 山下 捷夫(出店地区代表)
- " 堀口 眞彦(岩戸地区代表)
- 理事 森竹 保喜(田畑地区代表)
- " 磯野 義親(中椎木地区代表)
- " 橋本 征和(岸立団地地区代表)
- " 永友 孝宜(木寺地区代表)
- " 中武 春男(中之又地区代表)



「第11回 野外遊び塾」

木城町生涯学習推進協議会

7月22日(水)～24日(金)までの2泊3日で開催された「第11回野外遊び塾」は、野外活動や自然体験を通して、「生きる力」を育み、学校や地域の活動でリーダーとして活躍できる子供の育成を目標としています。

今年は大自然に恵まれた延岡市のむかばき青少年自然の家で、町内の小学5・6年生21名を対象に開催されました。

野外炊飯、星空観察、滝トレッキングなど、様々な野外体験を通し、自主性や連帯感が生まれた子供達には、今後地域や学校でリーダーとしての活躍を期待しています。



ハッスルプレー、熱気ムンムン
町民体力づくりスポーツ大会
(ミニバレーの部)

7月12日(日)に町民体力づくりスポーツ大会ミニバレーの部が開催されました。混成の部、女性50歳以上の部において32チーム(12地区約200名)が町体育館と中学校体育館で熱気のコもった熱い戦いを繰り広げました。各部門の成績は次のとおりです。

混成の部

優勝：中椎木地区 2位：向河原・立山住宅

女性の部(50歳以上)

優勝：岩淵地区 2位：出店地区

各コートで歓声があがり、選手も汗びっしょりになりながらプレーし、町民相互の親睦や健康増進が図られました。



宮崎県第45回スポーツ少年団中央大会
木城柔道スポーツ少年団3位入賞!!

7月11日(土)に開催された宮崎県スポーツ少年団中央大会柔道競技の部において、木城柔道スポーツ少年団が中学生男子の部で県内の強豪と戦い見事3位入賞を果たしました。



(写真：木城柔道スポーツ少年団中学生の部)

これからも、柔道の練習を重ね心身ともに大きく強くなって欲しいものです。未来に向かって、一本!!

スポーツ少年団団員募集中

スポーツ少年団では随時団員を募集しています。友だちと一緒にスポーツをしよう!!

木城っ子応援隊通信

6月24日(水)に、木城小学校2年生を対象に、生活科の授業で町内を探検する「町たんけん」が行われました。

この「町たんけん」は、住んでいる町に興味を持ち、地域のよさやすばらしさに気付いてもらおうと、毎年実施されています。

担任の先生のほか、日頃登下校の見守りや学校支援を行っている木城っ子安全守る隊・応援隊の方々が引率し、町内の役場や郵便局、商店街などを探検し、自分で考えた質問を、熱心に聞いていました。

町内の再発見ができ、楽しい「町たんけん」となりました。



9・10月に実施される
生涯学習関連事業(予定)

全町民対象事業

- 9月6日(日) 自治公民館親善ソフトボール大会(木城中グラウンド外)
- 9月10日(木) メタ防くらぶ ~2月まで毎月第2、4木曜日(町体育館外)
- 10月17日(土) 第25回木城ふるさとまつり(河川敷)
- 10月31日(土) 木城町民文化祭(生涯学習のつどい・自治公民館研究大会・いきいき作品発表会・えほんまつり)(町体育館)
- 11月1日(日) 木城町民文化祭(いきいき作品発表会・えほんまつり)
- 11月2日(月) 木城町民文化祭(いきいき作品発表会)
- 11月3日(火) 木城町民文化祭(いきいき作品発表会)

青少年教育対象事業・学校行事

- 9月12日(土) 木城スポーツ少年団フェスタ(町体育館)
- 9月13日(日) 木城中学校体育大会
- 10月4日(日) 木城小学校運動会・木城スポーツ少年団紹介パレード
- 10月11日(日) 石河内小学校運動会
- 10月30日(金) 宮崎県青少年芸術劇場(木城中体育館)

高齢者・女性対象事業

- 9月11日(金) 福寿大学石河内・中之又合同学級(石河内集落センター)
- 9月24日(木) 中央婦人学級(町体育館)
- 9月25日(金) 福寿大学中央学級(福祉センター)
- 10月16日(金) 福寿大学中央学級(福祉センター)
- 10月29日(木) 福寿大学石河内・中之又合同学級(石河内集落センター)

行事等のお問い合わせは、役場教育課 社会教育課係までお問い合わせください。【電話：32-4731】

「高城合戦を彩る武将達 島津歳久について」

今回は、前回に続いて、島津四兄弟にあたる歳久について述べたいと思います。

歳久は、天文六（一五三七）年、島津貴久が父に当たる義久、義弘に続く三男として誕生しました。

歳久は、祖父である島津忠良より、「始終の利害を察するの智計並びなく」という評価を受け、兄弟の中でも、稀代の智将と言われていました。

その主な役割は、義久の傍らで戦いの参謀として、島津氏の軍勢の方針を左右するという重要なものでありました。その働きぶりは、横川城（鹿児島県霧島市）の攻めや天正六（一五七八）年の高城合戦でも大きなものでありました。

そして、その後義久の命により、薩摩国（今の鹿児島県）の吉田を領地とし、天正八（一五八〇）年には、祁答院（けどういん）氏の旧領地をも所有することになりました。

また、高城合戦で大友氏を破り、九州制覇を目指す島津氏の軍勢の中で天正一四（一五八六）年より始まった豊後（今の大分県）攻めでは、肥後口（熊本方面）から侵攻した島津義弘の軍勢の副将となりましたが、その翌年に病を發することに なります。

その後、天下統一を目論む豊臣秀吉が九州征伐を企みますが、島津方は和睦に 応じず、抗戦の姿勢を示しましたが、歳久は四兄弟の中で唯一、秀吉に対し「農民 から体一つで身を興したからには只者ではない。」と評価して、和平を唱えまし た。しかし、結局この案は一蹴されて、本格的に豊臣秀吉、秀長による大軍勢が九 州に向けて攻撃することになります。

この戦いは、天正一五（一五七八）年に繰り広げられ、根白坂の陣に島津側が夜 襲を仕掛けて壮絶な戦いの様相を呈しましたが、実力の差を痛感した歳久は、薩 摩に来ていた秀吉に降伏を申し入れ、戦いが終結することになります。

しかし、戦いの前には和睦を主張していた歳久はその後、何故か秀吉に対して 徹底的に抵抗を示すこととなります。薩摩国の川内の泰平寺から陣を移す途中の 秀吉軍の駕籠（かこ）に対して家来を使い、矢を放とつとしました。結局、秀吉は

難を逃れましたが、関白となった秀吉に対して、そこまで反抗を示した者は歳久 だけだと言われています。この背景には、根白坂の夜襲において、自身の婿養子 を失ったことからの怨恨説などがありますが、詳細は不明であります。

また、その後、秀吉が始めた朝鮮出兵も病を理由に出陣を断りました。しかし、 この時に島津氏の家臣である梅北国兼（うめきたくにかね）が、秀吉に対して起 こした一揆で歳久の家臣が関わっていたことから、秀吉の逆鱗に触れ、責任を取 る為に鹿児島北郊の竜ヶ水で自害することになりました。

歳久は、天正六年の高城合戦の前後までは、四兄弟の中でも智恵のある優秀な 武将として、島津氏の勢力に大きく貢献しました。しかし、病を發してからは、戦 にも十分に参加出来ず、その為に結果的に朝鮮出兵を断らざるを得ず、慕われて いた家臣による一揆の為に、秀吉を怒らせることになり、自ら命を絶つことにな

った悲劇の武将であると言 えます。

以上のように、数回に分け て紹介してきた島津の四兄 弟ですが、それぞれの個性、 武将としての実力などによ りこの高城合戦に対する島 津氏の関わり方が理解する ことが出来ます。

（白岩 修）



根白坂陣跡

（参考文献）

「歴史群像シリーズ 戦国セレクトション 裂帛島津戦記」二〇〇一年 学研
「歴史群像シリーズ特別編集 戦国九州三國志 島津・大友・龍造寺の戦い」

二〇〇八年 学研



肉みそうどん

麺料理を食べる時も、栄養のバランスに気をつけたいものです。豚肉や枝豆に含まれているビタミンB₁は麺類やご飯などの炭水化物を効率よくエネルギーに変えるのに大切な役割を担うビタミンです。もちろん野菜もたっぷり添える事をお忘れなく。

<材料 4人分>

うどん(乾麺)	4人分
豚ミンチ(赤身)	200g
油	大さじ2
しょうが(みじん切り)	大さじ2
長ネギ(みじん切り)	大さじ2
干し椎茸(みじん切り)	大さじ2
むき枝豆(みじん切り)	大さじ2
きゅうり(斜めせん切り)	2本
水	500cc
赤味噌	大さじ2
砂糖	大さじ2
しょうゆ	大さじ2
水溶き片栗粉	適宜

<作り方>

- ① うどんはゆがいて、水気をきっておく。
- ② フライパンに油を熱し肉を炒め、色が変わったらを加えさらに炒める。
- ③ 調味料と水を加え、10分ほど煮る、水溶き片栗粉を加えとろみをつける。
- ④ 器にうどんを盛り、きゅうりと長いもを乗せ上から肉みそをかける。



<レシピ提供>
木城町食生活改善推進員

<1人当り栄養価>
エネルギー 490Kcal

レタスの酢醤油あえ

材料をまぜるだけ簡単レシピ
酢醤油のかわりにポン酢でもOK

もっと野菜を
食べよう!

<材料 4人分>

レタス	8枚程度
ちりめんじゃこ	大さじ4
けずり節	小1パック
酢	大さじ1
しょうゆ	大さじ1



<作り方>

- ① レタスは食べやすくちぎり水気をきる。
- ② 酢・しょうゆ・ちりめんじゃこを混ぜ合わせレタスとあえる。
- ③ 食べる直前にけずり節を加える。

地区やグループへ調理実習を行っています

地区子ども会への出前調理実習



楽しく
ヘルシーメニュー
作りませんか?

調理実習の依頼・問い合わせは

保健センター(32-4010)まで

食生活改善推進員と栄養士が地区にうかがいます。

原初のかがやき

秋野亥左牟の世界展

2009年9月12日(土)～11月15日(日)



木城えほんの郷はこの秋、原初的な、生命観あふれる独特の世界を描く「秋野亥左牟の原初のかがやき」展を開催いたします。

ブンクマインチャが、不思議な神獣二つ頭のめすやぎに助けられ幸福を得るというネパール・カトマンズの民話『ブンクマインチャ』で69年、BIB世界絵本原画展金牌を受賞した秋野亥左牟さん。

62年から、母、秋野不矩(日本画家)とともにインド、ネパールに6年間滞在中に制作。その後はモロッコ、メキシコをへて、カナダに滞在。北米先住民との生活体験、また八重山諸島での漁師生活を経る。『とうもろこしおばあさん』『サンバ舞う空』など4冊の絵本の原画を展示します。

人間や動物の境を越えた、原初的で、宇宙的なスケールで、心の世界を表現し続ける、秋野亥左牟の世界をどうぞお楽しみください。



秋野亥左牟と絵を描こう ～宇宙物語～ 9月20日(日)

秋野さんご本人をお迎えして、講演・ワークショップを開催します。原画のスライドをみながら、作品への想い、制作のことなどお話ししていただくとともに、秋野さんとみんなで作る、世界で一枚の絵に挑戦します。



星の夜の音楽会

水のステージの4本のサクソフオン

2009.10.24(土)

平野公崇、西本淳、加藤里志、大石将徳

～たぬきまめがねむる頃～
17:30スタート



平野公崇



西本淳



加藤里志



大石将徳

はじまりは秋の夕日に向かって
駆けのぼるサクソフオンの響き
山の端に沈む夕日を追って
どこまでも澄みあがる
4本のサクソフオン

世界がいま最も注目する
平野公崇
西本淳

加藤里志
大石将徳の仲間たちの
サクソフオンのカルテット

やがて新月に近いこの夜
木城えほんの郷は満天の
星たちが
かがやきはじめるだろう

谷の水音
虫の音
松風
そして山びこ

木城えほんの郷の自然と
夜空の星々と
4人のサクソフオンが出会う
水のステージの
不思議なふしぎな夜

料金

大人 3500円(当日500円増)
小中高生 1500円
(町内・会員は500円引)

【町の人口】(21年8月1日現在) 人口5,322人(先月比-2人) 男2,534人(-1人) 女2,788人(-1人)
【世帯数】2,062世帯(先月比+7世帯) 【町面積】146.02km²
【発行】木城町役場 〒884-0101 宮崎県児湯郡木城町大字高城1,227-1 TEL.0983-32-4725・FAX.0983-32-3440
【編集】総務課